

事業番号	10 03 02	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	地球温暖化防止木材利用普及啓発事業 (森林づくり県民税活用事業)			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	信州の木活用課県産材利用推進室	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 2 信州の木の利用促進			E-mail	mokuzai@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H14 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	木材の持つ炭素固定といった環境貢献効果を数値化、客観証明することで、建築物等への県産材利用を増進し、森林・林業・木材産業の振興を推進する。 成果目標：県産材の製材品出荷量 現状(H21) 120千m <sup>3</sup> → 目標(H29) 184千m <sup>3</sup>				
現状 (予算編成時)	○COP18により、世界的にも木材の炭素固定効果が評価されることになった。 ○一方、住宅着工戸数が減少している影響もあり、製材品の出荷量は減少傾向にある。 ○森林が吸収した二酸化炭素を、木材を長期利用することで固定化できることから、地球温暖化防止としての面からも木材利用の拡大が求められている。				
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 長野県森林づくり県民税活用事業			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)				
	○制度の普及を図るため、個人住宅、企業等の木質化で固定するCO2の量：前年度増の1,000t-CO2を目指す。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27事業実績		H28
			(当初)	(決算)	(当初)
	審査委員会運営費	直接	・認証制度審査委員会の開催(年4回)		319
	販路拡大事務費	直接	・首都圏等への販路拡大大業務旅費等		233
			合計	503	437
					552

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越	0	0	0	0	項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		当初予算	499	499	503	552			目標	成果	達成状況	
		補正予算	0	0	0	0	認証する CO2固定量	500t-CO2	1,000t-CO2	1,200t-CO2	達成	1,200t-CO2
		合計(A)	499	499	503	552						
	Aの財源	一般財源	0	0	0	0						
		県債	0	0	0	0						
		国庫支出金	0	0	0	0						
		その他	499	499	503	552						
	決算額(B)	499	298	437								
概算人件費	職員数(人)	0.30	0.30	0.30	0.30							
	概算人件費(C)	2,477	2,477	2,483	2,483							
概算事業費(B(A)+C)	2,976	2,775	2,920	3,035								

目標に対する成果の状況	木造公共施設整備事業の補助を受けた建物について申請を義務化するとともに、各種説明会の際に当事業の説明を行い普及に努めた結果、CO2固定量は目標を上回るものとなった。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	地球温暖化防止を促進する施策として、重要な事業であるため、更に広く県民に認知されていくように制度普及に努める。